



# 政治意識に関する世論調査

## アンケート調査

2023年10月31日

作成者  
一般社団法人進歩総合研究所  
星健総研

2023年10月01日 ~ 2023年10月01日

居住地

全国

年齢

18歳以上 99歳以下

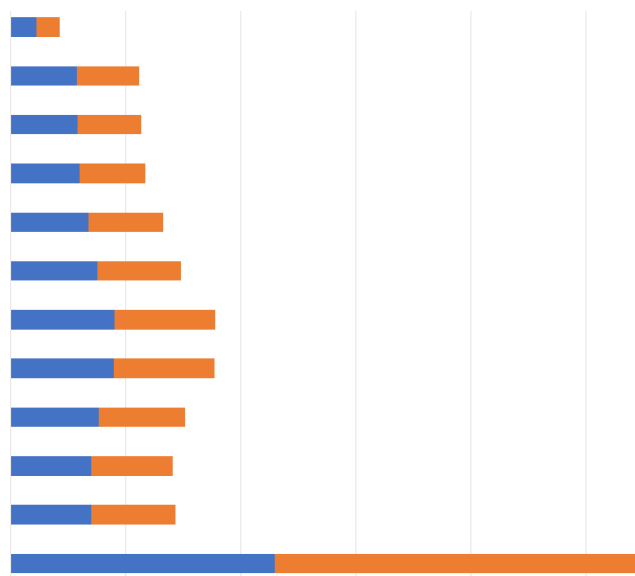
性別

男女

サンプル数

4000

	男性	女性
15～19歳	44	41
20～24歳	114	109
25～29歳	116	111
30～34歳	119	114
35～39歳	135	130
40～44歳	150	145
45～49歳	180	175
50～54歳	179	175
55～59歳	152	151
60～64歳	139	142
65～69歳	139	147
70歳以上	459	634
合計	1926	2074



地域	人数 (人)	割合 (%)	実際の割合 (%)
北海道	201	5	4
東北地方	180	5	7
関東地方	1552	39	35
中部地方	608	15	17
近畿地方	853	21	18
中国地方	206	5	6
四国地方	100	3	3
九州・沖縄地方	300	8	11
全体	4000	100	100

職業	人数 (人)	割合 (%)
公務員	79	2.0
医師・医療関係者	53	1.3
経営者・役員	62	1.6
会社員(正社員)	936	23.4
会社員(契約・派遣社員)	188	4.7
自営業	181	4.5
自由業	83	2.1
パート・アルバイト	494	12.4
専業主婦	718	18.0
学生	169	4.2
その他	1037	25.9
全体	4000	100

年齢層	モニター構成比		実際の構成比	
	男性 (%)	女性 (%)	男性 (%)	女性 (%)
15～19歳	2.3	2.0	2.3	2.0
20～24歳	5.9	5.3	5.9	5.3
25～29歳	6.0	5.4	6.0	5.4
30～34歳	6.2	5.5	6.2	5.5
35～39歳	7.0	6.3	7.0	6.3
40～44歳	7.8	7.0	7.8	7.0
45～49歳	9.3	8.4	9.3	8.4
50～54歳	9.3	8.4	9.3	8.4
55～59歳	7.9	7.3	7.9	7.3
60～64歳	7.2	6.8	7.2	6.8
65～69歳	7.2	7.1	7.2	7.1
70歳以上	23.8	30.6	23.8	30.6
全体	100	100	100	100



# 前回総選挙における 投票行動の調査

**Q1:2021年に行われた第49回衆議院議員総選挙において、あなたはどちらに投票されましたか？**

**Q2:前回衆議院総選挙で投票しなかった(または白票を投じた)理由で近いものがありましたら、全てチェックを入れてください。**

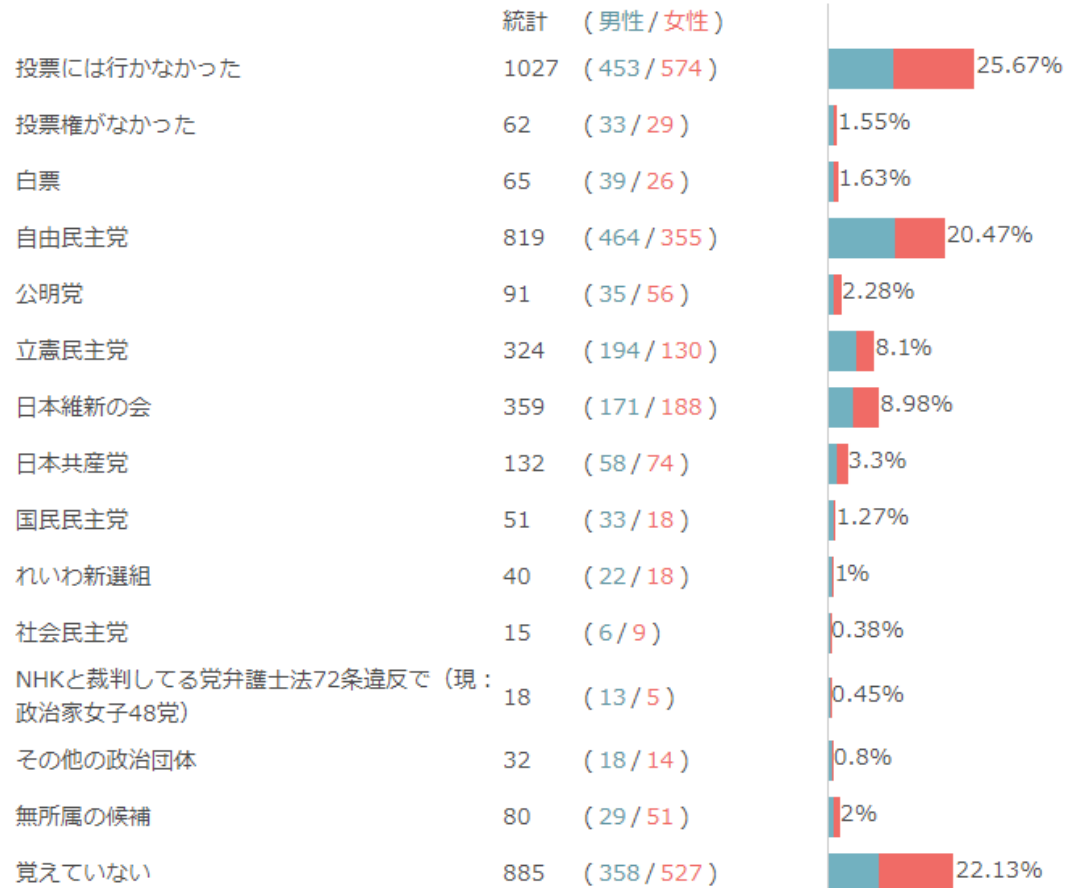
**※前回衆議院総選挙で投票しなかった(または白票を投じた)モニターに対して**

**Q3:次回の衆議院選挙での投票先はすでにお決まりですか？**

**今のお考えをお聞かせください。**

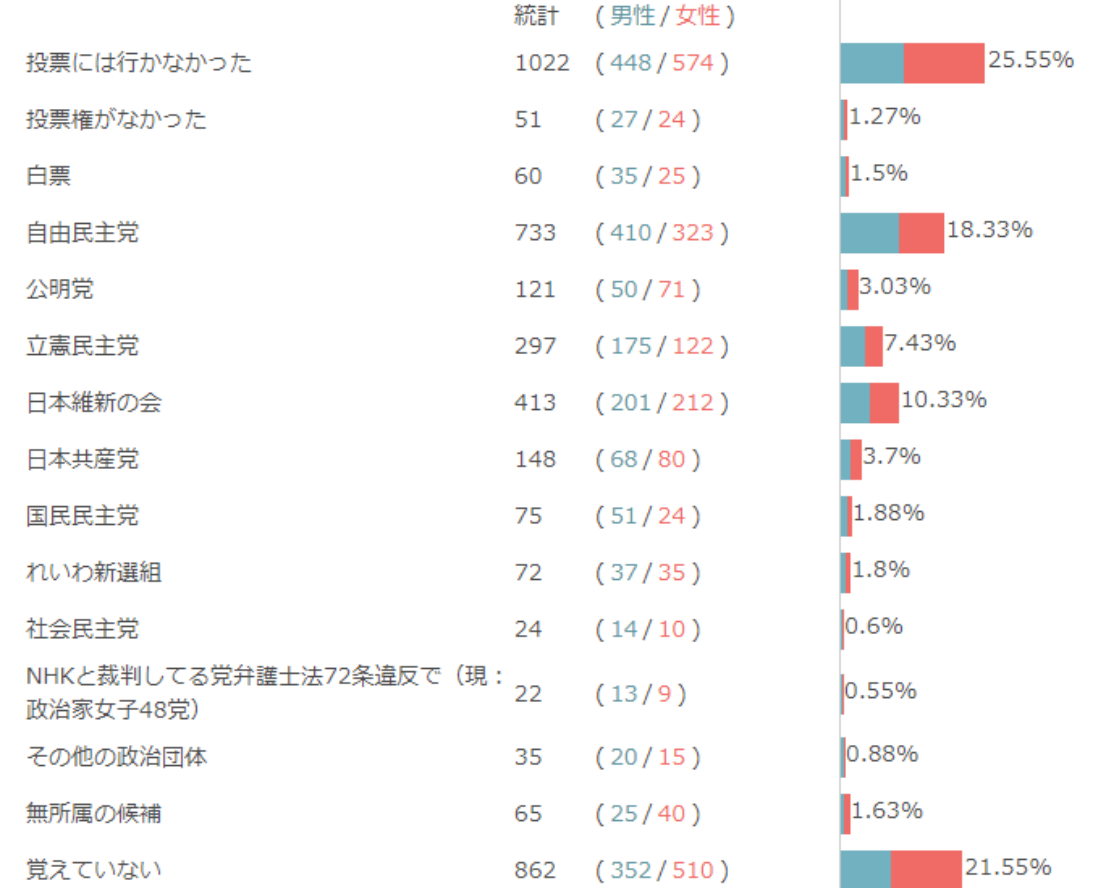
# 質問その一：2021年に行われた第49回衆議院議員総選挙において、あなたはどちらに投票されましたか？

## 小選挙区選挙



自由民主党が20%を占める。うち、男性が60%。  
0.8%が公明党支持で区割り等で自民へ投票。  
小選挙区自由民主党投票者の1割は他党へ比例を入れている。

## 比例代表選挙

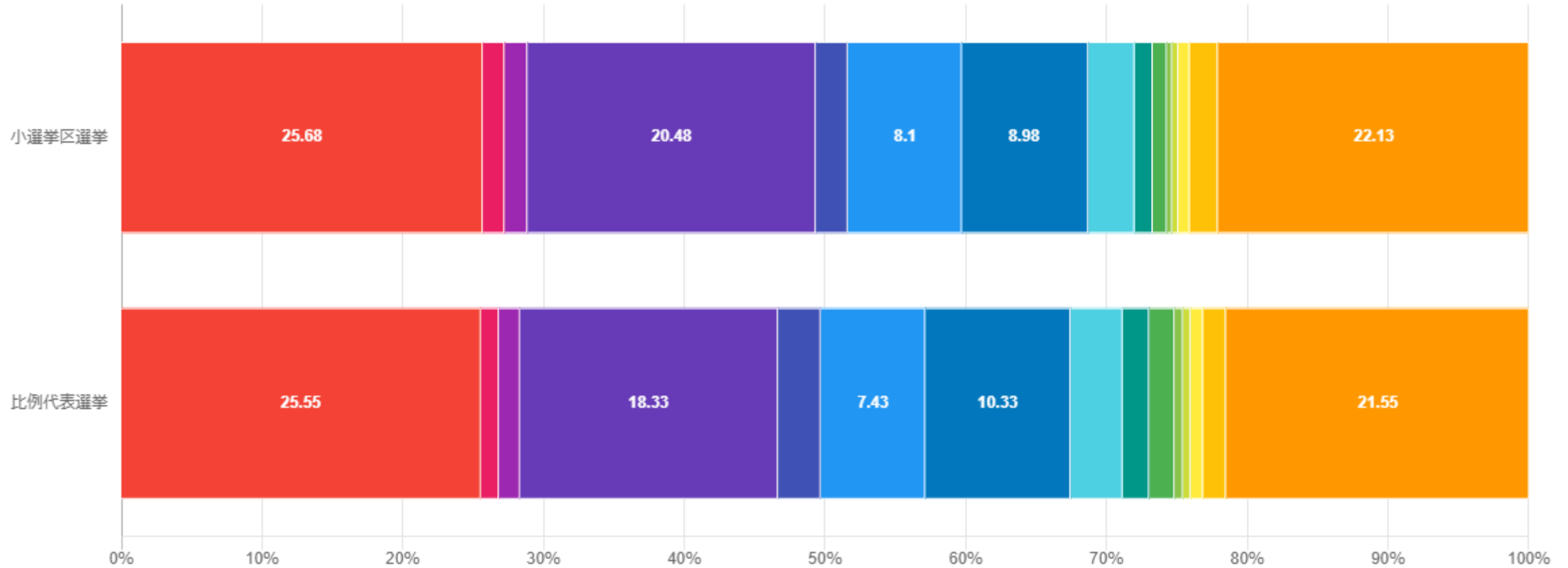


第一党が「投票には行かなかった」：4人に一人→選挙には行かない層  
第二党が「覚えていない」：「5人に一人」→政治に興味を持たない層  
上記二党で5割を占める。その次に漸く「自由民主党」：「5人に一人」→与党支持層



Q1 2021年に行われた第49回衆議院議員総選挙において、あなたはどちらに投票されましたか？

■ 投票には行かなかった ■ 投票権がなかった ■ 白票 ■ 自由民主党 ■ 公明党 ■ 立憲民主党 ■ 日本維新の会 ■ 日本共産党 ■ 国民民主党 ■ れいわ新選組 ■ 社会民主党  
■ NHKと裁判してる党弁護士法72条違反で（現：政治家女子48党） ■ その他の政治団体 ■ 無所属の候補 ■ 覚えていない

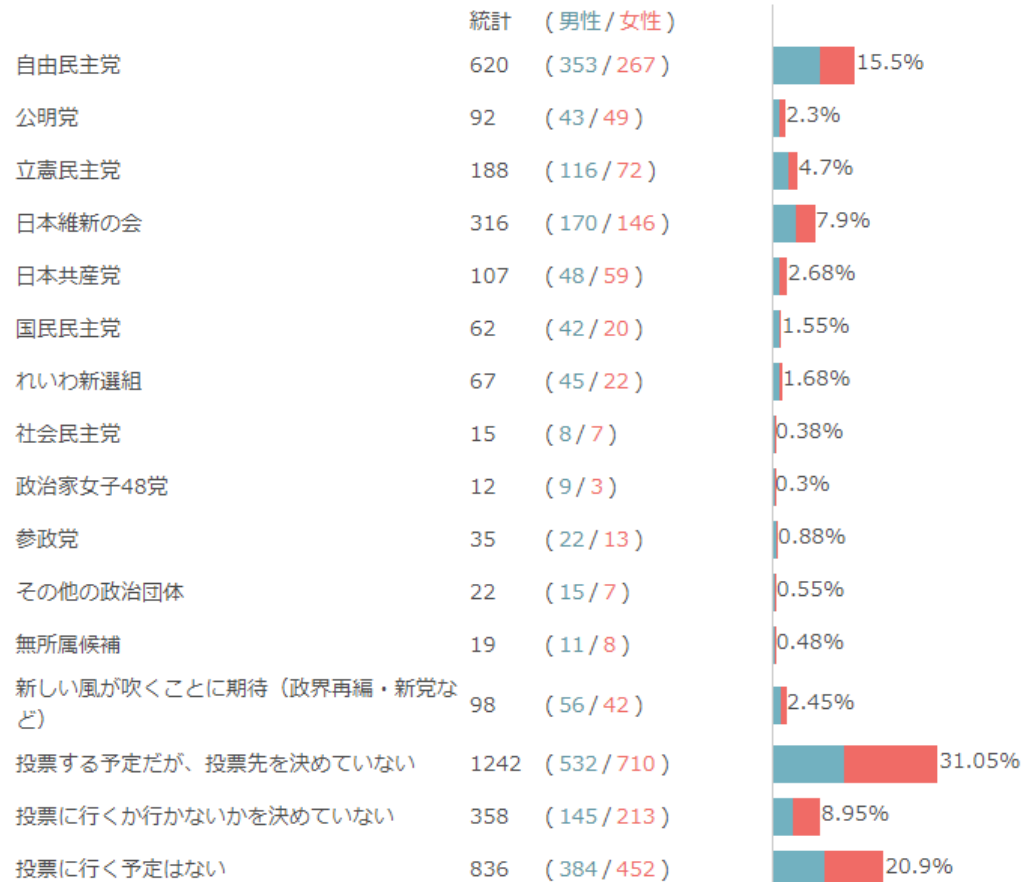


質問その二：前回衆議院総選挙で投票しなかった（または白票を投じた）理由で近いものがありましたら、  
 全てチェックを入れてください。 ※前回衆議院総選挙で投票しなかった(または白票を投じた)モニターに対して

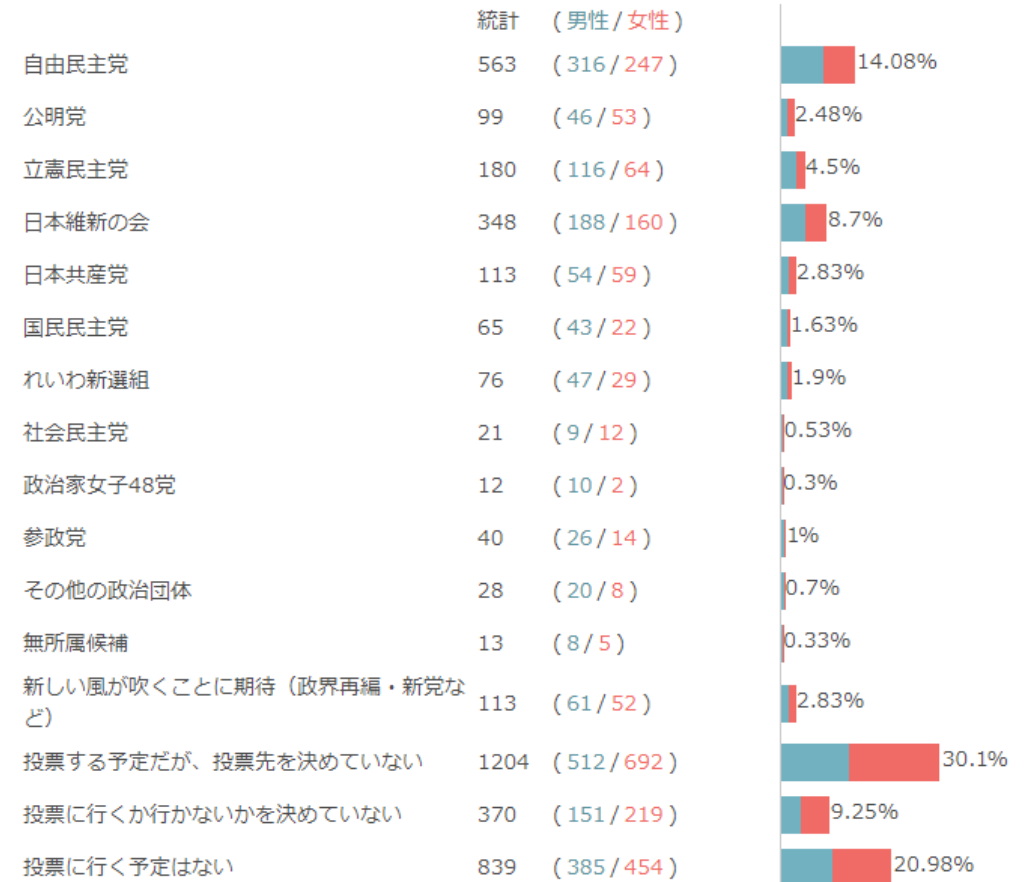


## 質問その三：次回の衆議院選挙での投票先はすでにお決まりですか？ 今のお考えをお聞かせください。

### 小選挙区選挙



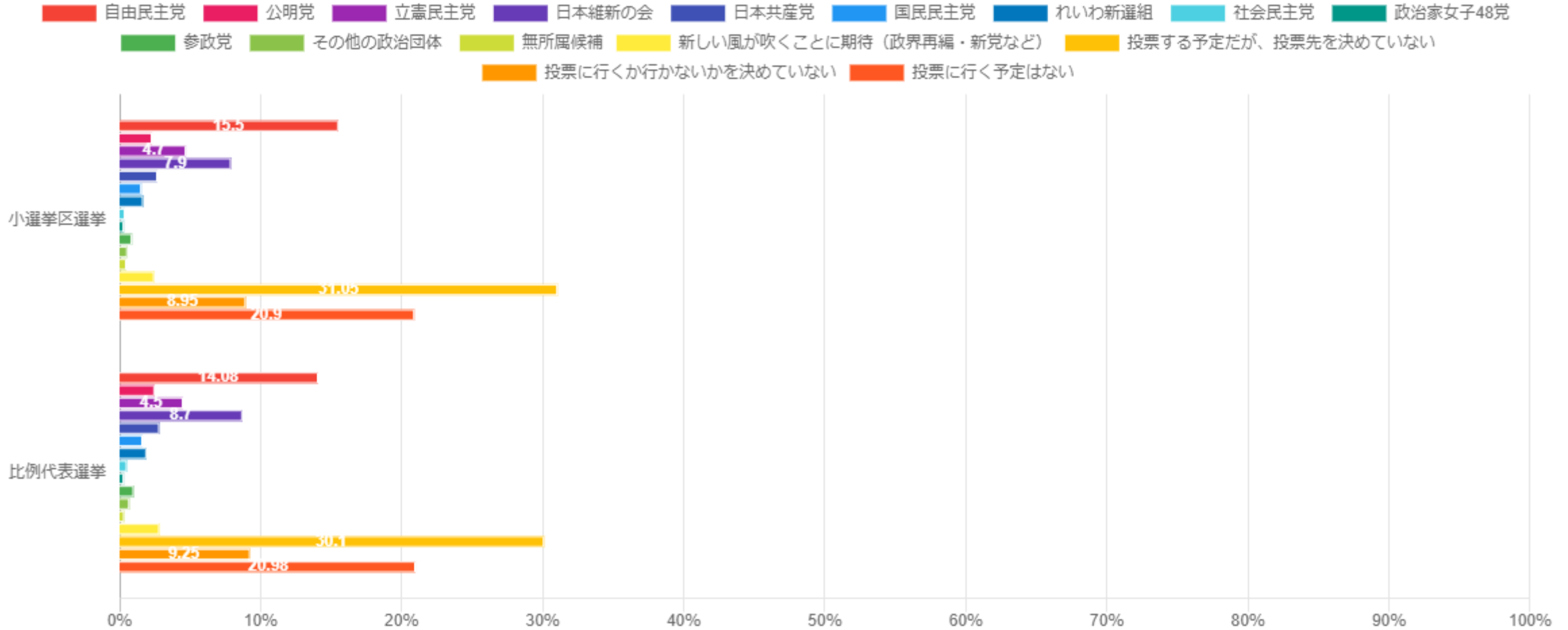
### 比例代表選挙



維新が伸びるであろうものの自由民主党の半数であり、野党連合で過半数は超えない。

第一党が「投票する予定だが投票先を決めていない」：3人に一人→消極的投票層  
 第二党が「投票に行かない」：「5人に一人」→選挙に行かない層  
 投票に行くかどうか悩んでいるを含めた浮動票は40%、行かない層も含めると60%に到達する

Q3 次回の衆議院選挙での投票先はすでにお決まりですか？今のお考えをお聞かせください。





# 価値観調査

Q4:最も近いものを選んでください

Aに近い

ややAに近い

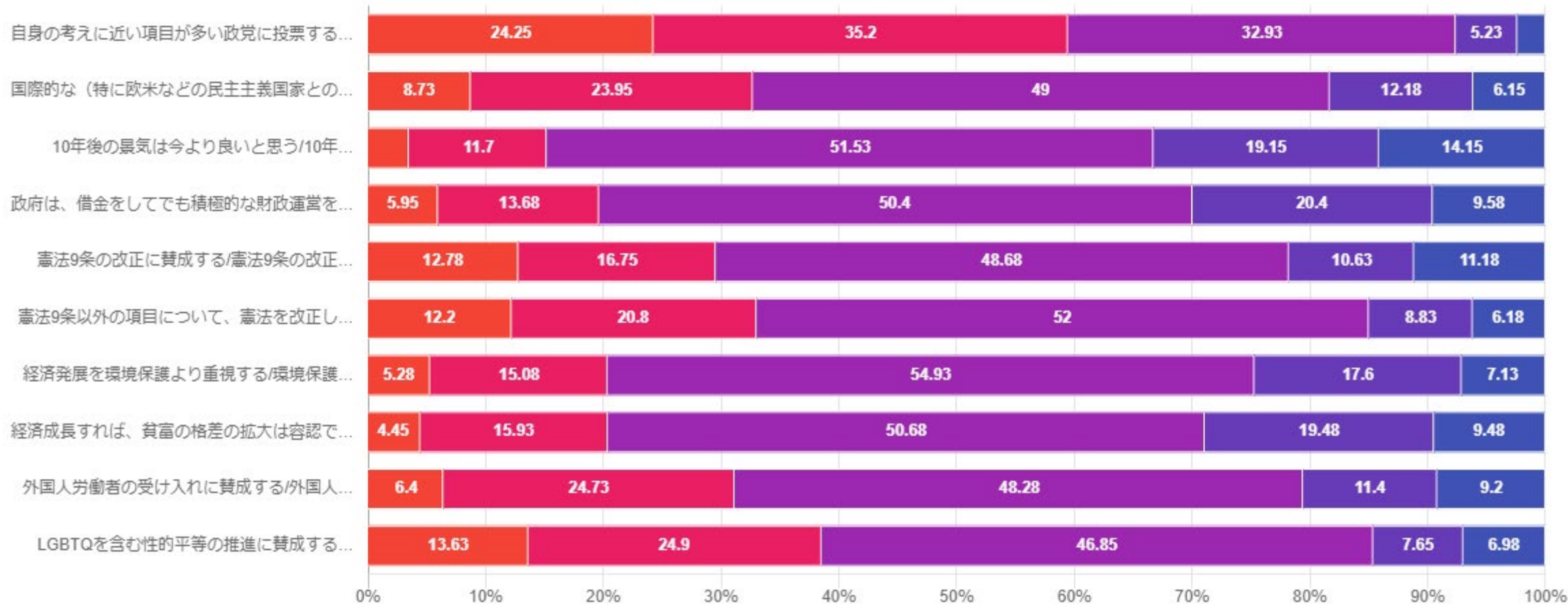
どちらとも言えない

ややBに近い

Bに近い

Q4 以下の項目についてそれぞれ、5段階のうち自分の考えに一番近い立場にチェックボックスを入れてください。

■ Aに近い ■ ややAに近い ■ どちらとも言えない ■ ややBに近い ■ Bに近い



## 質問その四：以下の各項目に対して、自分の立場に最も近いものを選んでください

### Q4-1

A: 自身の考えに近い項目が多い政党に投票する



B: 自分の考えに反する項目が少ない政党に投票する

### Q4-3

A: 10年後の景気は今より良いと思う



B: 10年後の景気は今より悪くなっていると思う

### Q4-2

A: 国際的な（特に欧米などの民主主義国家との）協調を重視した政権運営が望ましい



B: 自国の利益を優先した政権運営が望ましい

### Q4-4

A: 政府は、借金をしてでも積極的な財政運営をするのが好ましい



B: 政府は、借金を無くして均衡財政を目指すのが好ましい



## 質問その四：以下の各項目に対して、自分の立場に最も近いものを選んでください

### Q4-5

A: 憲法9条の改正に賛成する



B: 憲法9条の改正に反対する

### Q4-6

A: 憲法9条以外の項目について、憲法を改正しても良い



B: 9条以外の項目についても、憲法改正には反対する

### Q4-7

A: 経済発展を環境保護より重視する



B: 環境保護を経済発展より重視する

### Q4-8

A: 経済成長すれば、貧富の格差の拡大は容認できる



B: どんな状況でも、貧富の格差の拡大は容認できない



## 質問その四：以下の各項目に対して、自分の立場に最も近いものを選んでください

### Q4-9

A: 外国人労働者の受け入れに賛成する



B: 外国人労働者の受け入れに反対する

### Q4-10

A: LGBTQを含む性的平等の推進に賛成する



B: LGBTQを含む性的平等の推進に反対する

### 各項目に関する多数派意見の傾向

- ✓ 自身の考えに近い項目が多い政党に投票する
- ✓ 国際的な協調を重視した政権運営が望ましい
- ✓ 10年後の景気は今より悪いと思う
- ✓ 政府は、借金を無くして均衡財政を目指すのが好ましい
- ✓ 憲法9条の改正に賛成する
- ✓ 憲法9条以外の項目について、憲法を改正しても良い
- ✓ 経済発展よりやや環境保護を重視
- ✓ 貧富の格差の拡大は容認できない
- ✓ 外国人労働者の受け入れに賛成する
- ✓ LGBTQを含む性的平等の推進に賛成する



# 現在の政治に対する 意識調査

**Q5:今の政治に対するお考えをご自由にお書きください。**

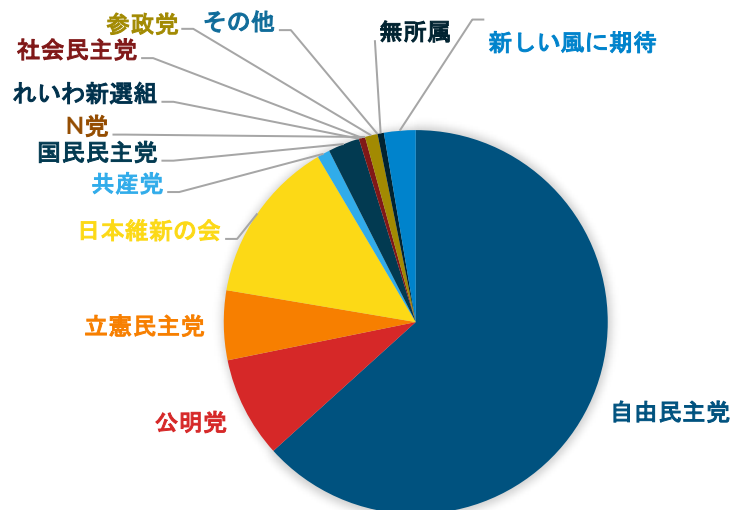
- 1. 今の政権について**
- 2. 政党や政治家全般について**
- 3. 選挙制度について**

質問その五：今の政治に対するお考え（ご不満・ご要望など）をご自由にお書きください。

## Q5-1: 今の政権について

### 肯定的な人の支持政党の割合（小選挙区調べ）

自由民主党	119 (41.6%)
公明党	16 (5.6%)
立憲民主党	11 (3.8%)
日本維新の会	26 (9.1%)
共産党	2 (0.7%)
国民民主党	5 (1.7%)
れいわ新選組	0 (0%)
社会民主党	1 (0.3%)
N党	0 (0%)
参政党	2 (0.7%)
その他	0 (0%)
無所属	1 (0.3%)
新しい風に期待	5 (1.7%)



肯定する人の半数は自由民主党支持

### 特に意見がない人や現状肯定派、否定派の割合

肯定的 286/4000 (7.15%)

7.15%

意見無 1257/4000 (31.425%)

31.425%

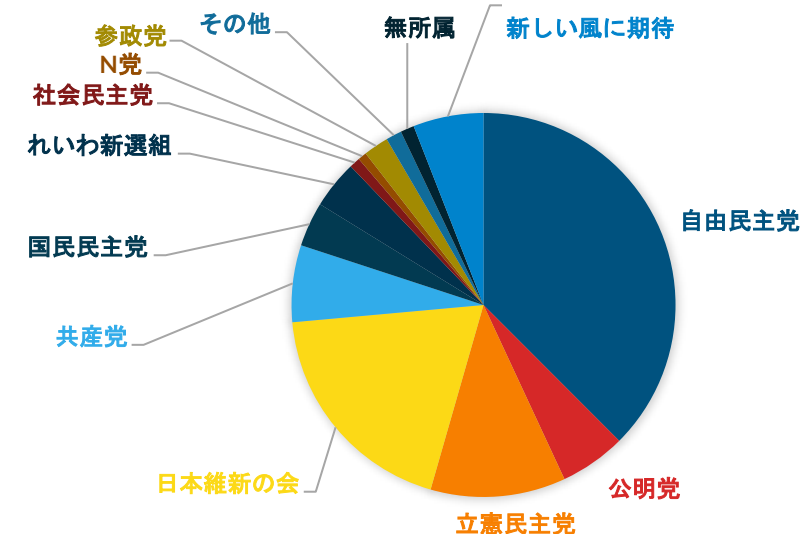
否定的 2457/4000 (61.425%)

61.425%

肯定ではない割合は92%

### 意見を持たない人の支持政党の割合（小選挙区調べ）

自由民主党	620 (49.3%)
公明党	92 (7.3%)
立憲民主党	188 (15.0%)
日本維新の会	316 (25.1%)
共産党	107 (8.5%)
国民民主党	62 (4.9%)
れいわ新選組	67 (5.3%)
社会民主党	15 (1.2%)
N党	12 (1.0%)
参政党	35 (2.8%)
その他	22 (1.8%)
無所属	19 (1.5%)
新しい風に期待	98 (7.8%)



今の政権に意見しない人の50%は自由民主党、25%は日本維新の会、15%は立憲民主党と続く

質問その五：今の政治に対するお考え（ご不満・ご要望など）をご自由にお書きください。

## Q5-1: 今の政権について

### 特に意見がない人や現状肯定派、否定派の割合

肯定的 286/4000 (7.15%)

7.15%

意見無 1257/4000 (31.425%)

31.425%

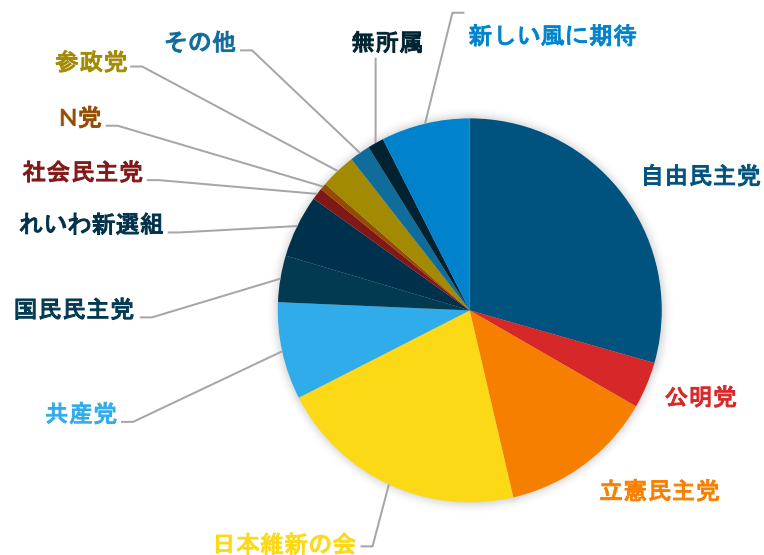
否定的 2457/4000 (61.425%)

61.425%

肯定ではない割合は92%

### 否定的な人の支持政党の割合（小選挙区調べ）

自由民主党	323 (29.4%)
公明党	43 (3.9%)
立憲民主党	143 (13.0%)
日本維新の会	232 (21.1%)
共産党	90 (8.2%)
国民民主党	43 (3.9%)
れいわ新選組	58 (5.3%)
社会民主党	11 (1.0%)
N党	6 (0.5%)
参政党	33 (3.0%)
その他	19 (1.7%)
無所属	15 (1.4%)
新しい風に期待	82 (7.5%)



✓ 左記の政党を支持（投票予定）	1098 (45.3%)
✓ 投票する予定だが、投票先を決めていない	858 (35.4%)
✓ 投票に行くか行かないかを決めていない	189 (7.8%)
✓ 投票に行く予定はない	280 (11.5%)

5人に一人は選挙に行かない層か。  
35%が浮動票層であり、自由民主党を上回る

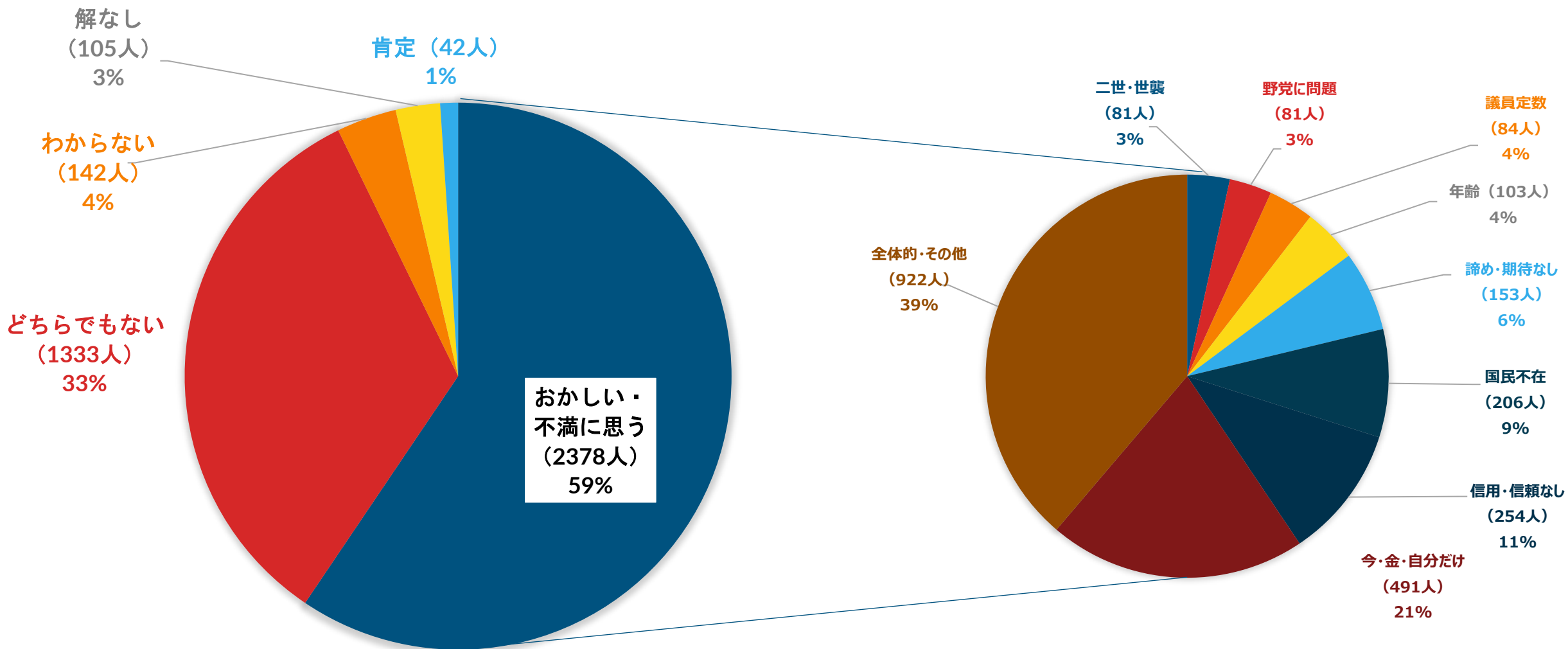
否定的でも自由民主党が一党。  
日本維新の会>立憲民主党>共産党の次に新しい風が吹くことが望まれている。





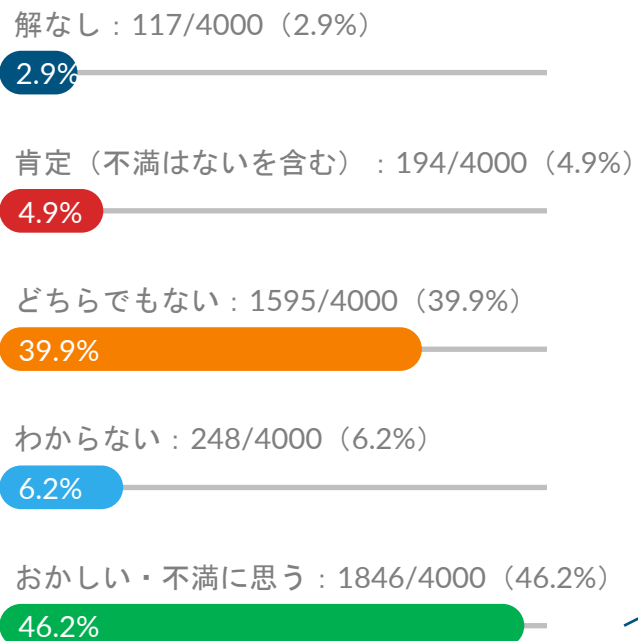
質問その五：今の政治に対するお考え（ご不満・ご要望など）をご自由にお書きください。

### Q5-2: 政党や政治家全般について



質問その五：今の政治に対するお考え（ご不満・ご要望など）をご自由にお書きください。

### Q5-3: 選挙制度について



#### おかしい・不満に思う

##### 内訳

